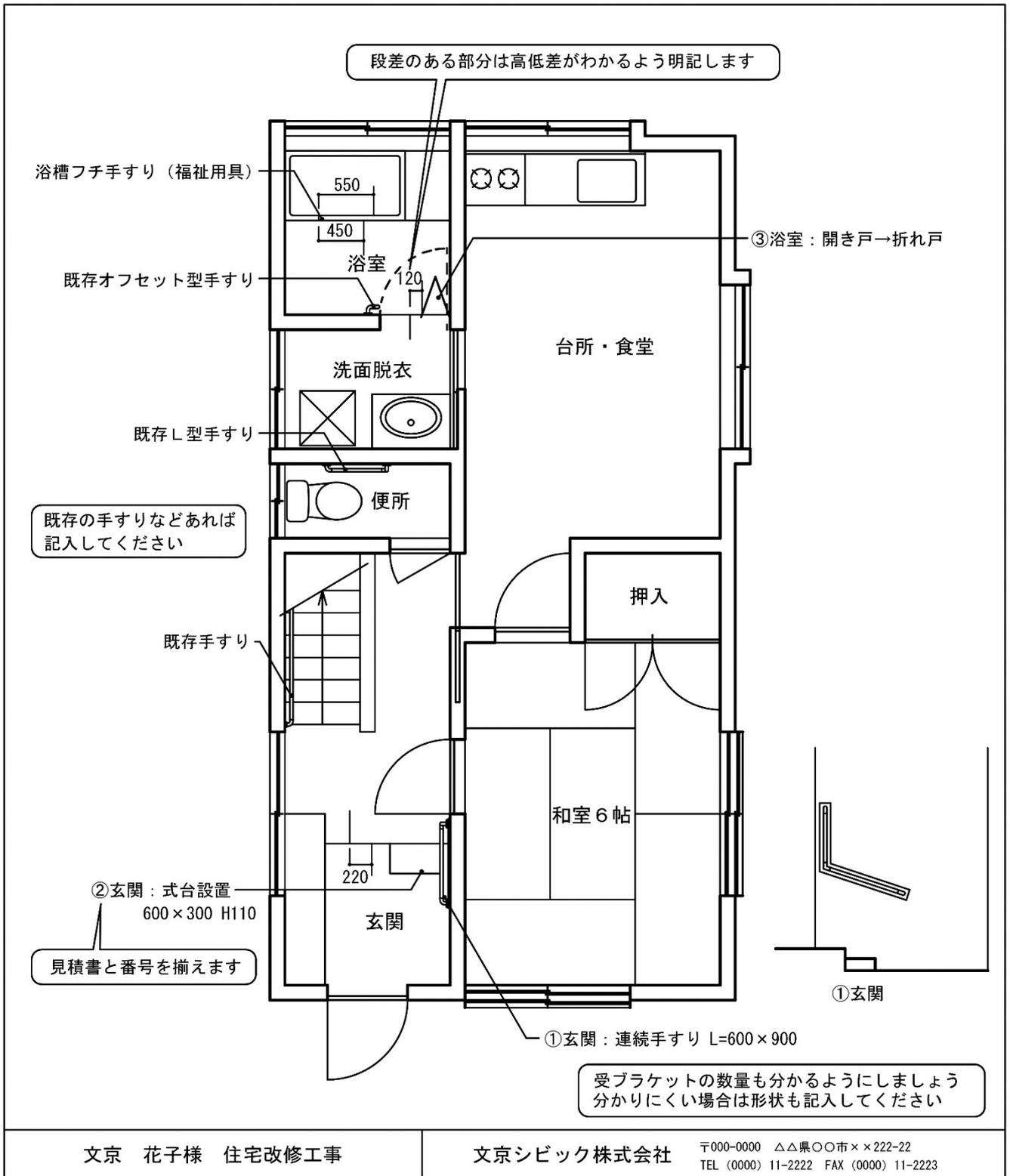


工事前・工事後の平面図等作成見本



住宅改修の予定の状態が確認できる図面

- ・本人の動線がわかるような平面図としてください
- ・工事項目ごとに通し番号を振り、理由書・見積書・写真など統一してください
- ・手すりは受ブラケットの数量等が分かるように、分かりにくい場合は形状も記入してください
- ・改修内容によって、工事前・工事後で分けた図面や断面図などが必要になることもあります
- ・過去に改修した箇所も記入してください